



平成 29 年度
西山小学校
学校だより

杉

第 13 号
平成 29 年 6 月 12 日(月)
文責：菊地正人

教育目標 ～ 深い雪にも耐え 大空に向かって たほしまっすぐ伸びる 西山の杉のような子どもを育てる

全校生で 花壇づくり

朝晩はまだまだ寒かったり、日中気温が急に高くなったりと不安定な天候が続いています。まもなく梅雨入りでしょうか？ 6 月も欠席者は少なく、元気です。ただ、体調を崩しやすい時期ですので、油断することなく健康管理には引き続き目を配っていきましょう！

さて、9 日(金)に全校生で「花壇づくり」を行いました。春に校舎前を色とりどりに飾ってくれたチューリップの球根を抜きました。このあと、夏の花壇用としてマリーゴールドや千日紅などの苗を植栽する予定です。これから、かん水や除草の世話をみんなで行き、きれいな花を咲かせたいと思います。



授業の充実を目指して !!

よりよい授業(指導)のあり方を目指して先生方の研究が始まりました。現職教育と称して年間計画の下に、全担任の授業を先生方(町内の先生方が来ることもあります)で参観し、その後の研究会(協議)を通して、反省や評価をしながら、日々の授業の充実を図っていくというねらいがあります。その第 1 回目の授業研究を 9 日に、2 年の三次先生の国語の授業を通して行いました。4 名の子どもたちは先生方に参観されているということで、やや緊張気味でしたが、張り切って学習する



姿が見られました。このあと、11 月まで全学年で行います。授業の質を向上させ、一人一人の子どもが『分かった！ できた！』と喜んで言えるような授業を展開し、学力向上につなげていきたいと考えています。

森林環境学習(3・4 年)

8 日(木)に、3・4 年生が「森林環境学習」を森林公園近くの山林で行いました。町役場農林振興班の佐藤明徳さんと山内健児さんや森林組合の渡部さんから、森林の役割や環境とのかかわりなどについて説明を聞いたり、切り倒した杉の木の枝きりや丸太切りに挑戦したりしました。のこぎりを使つての丸太切りは、初めて体験した子どもが多く、思うように切ることができず苦戦しました。冬の学習では「かんじき」を履いて、学校の裏山で新雪の中を歩く活動も予定しています。



